

令和5年度版 船橋市地域公共交通計画 事業評価

ターミナル・拠点等の利便性・わかりやすさの向上と市民等の利用促進

主要ターミナル等のわかりやすさ・機能充実の取り組み

メニュー		取組状況	1回目評価(R5.1~R6.3)	今後の取り組み(R6.4~)
取り組み1-1	① 主要ターミナル等における情報の充実	短期	○ 船橋駅北口バスロータリーのバス案内用デジタルサイネージ及びスマートバス停整備について事業者と調整し計画した。	デジタルサイネージ等の設置効果を確認し、その他の場所への拡大を検討する。
	② 異なる公共交通事業者・施設間相互の場所の案内充実の検討	短期	○ 西船橋駅構内へのバス乗り場案内掲示。(令和5年4月~実施済) 東京地下鉄株の協力により、西船橋駅構内にてバス乗り場の案内掲示が実現できた。	JR船橋駅から京成船橋駅へ向かうエスカレーターへの案内表示を検討する。
	③ 主要ターミナルのバス発着場所のわかりやすさの向上	短期	○ 船橋駅北口バスロータリーのバス案内用デジタルサイネージ及びスマートバス停整備について事業者と調整し計画した。	デジタルサイネージ等の設置効果を確認し、その他の場所への拡大を検討する。
	④ 主要ターミナル前の道路で、公共交通から一般車両を分離する方策の検討	中期	-	令和9年度の着手に向けて調査・研究を行う。
	⑤ 主要ターミナルにおけるバス発着機能拡充の検討	長期	-	将来的な着手に向けて調査・研究を行う。

地区拠点等のアクセス・乗り継ぎ等の利便性向上と新規路線検討の取り組み

メニュー		取組状況	1回目評価(R5.1~R6.3)	今後の取り組み(R6.4~)
取り組み1-2	① 既存駅前広場へのバス乗り入れ(ストックのリユース)と、新規路線の運行	短期	○ グリーンスローモビリティの実証運行に向けて、船橋日大前駅未使用ロータリーの活用を計画した。	グリーンスローモビリティの実証運行にて、船橋日大前駅ロータリーへ乗り入れを実施する。
	② アクセス充実のための拠点整備とバス乗り入れの可能性検討	中期	○ 二和向台駅周辺の整備、新病院建設においてバス路線の乗り入れ、待機場所について調整を行った。	引き続き調整を行う。

遅延・運休等による公共交通利用への抵抗感軽減の取り組み

メニュー		取組状況	1回目評価(R5.1~R6.3)	今後の取り組み(R6.4~)
取り組み1-3	① バス待ち環境・運行情報の充実	短期	○ 船橋駅北口バスロータリーのバス案内用デジタルサイネージ及びスマートバス停整備について事業者と調整し計画した。	デジタルサイネージ等の設置効果を確認し、その他の場所への拡大を検討する。
	② 店舗や集客施設内での運行情報の提供に関する検討	中期	-	令和9年度の着手に向けて調査・研究を行う。
	③ 運休・大幅遅延時に備えた運行事業者間での調整・検討等	短期	-	バス部会を通じて本メニューに着目した意見交換を実施する。

公共交通利用に関する意識の醸成に向けた取り組み

メニュー		取組状況	1回目評価(R5.1~R6.3)	今後の取り組み(R6.4~)
取り組み1-4	① モビリティ・マネジメントの継続的な取り組み	短期	○ ・公共交通の現状(乗務員不足、ダイヤ改正)について住民説明会を実施。 ・地域包括ケアシステム推進本部生活支援部会の場にて、グリーンスローモビリティについて説明を実施。	同様の取り組みを続け、公共交通維持のための意識醸成を目指す。
	② 地域が主体となって、地域の公共交通を考える相談窓口の開設・支援	短期	○ 地元自治会との懇談会・説明会について、田喜野井地区(2回)、八木が谷地区(1回)、丸山地区(2回)、坪井地区(3回)の4地区で計8回実施。	同様の取り組みを続け、公共交通維持のための意識醸成を目指す。

公共交通不便地域等の移動支援

地域とともに考える公共交通不便地域の移動サービスに関する継続的な取り組み

メニュー		取組状況	1回目評価(R5.1~R6.3)	今後の取り組み(R6.4~)
取り組み2-1	① 新規路線または移動支援策の実証運行	短期	○ 坪井地区(公共交通不便地域重点地区)において、グリーンスローモビリティの実証運行を計画。	坪井地区にてグリーンスローモビリティの実証運行を実施し、将来的に地域力で交通不便地域を解消できるような制度の構築を目指す。
	② 公共交通不便地域への取り組みに関するPR・広報の強化	短期	○ ・地元自治会との懇談会・説明会について、田喜野井地区(2回)、八木が谷地区(1回)、丸山地区(2回)、坪井地区(3回)の4地区で計8回実施。 ・公共交通の現状(乗務員不足、ダイヤ改正)について住民説明会を実施。	同様の取り組みを続け、利用者増加を目指す。
	③ 民間送迎サービスの活用による移動支援拡大の検討	短期	○ 交通不便地域支援事業にて、高齢者支援協力バスがバルクフォルテ船橋に乗り入れできるよう関係者と調整を行った。	同様の取り組みを続け、利用者増加を目指す。
	④ タクシー待機場所の調整・検討	短期	-	二和向台駅周辺の整備に合わせて、タクシー乗り場・タクシープール設置の調整を行う。北習志野駅タクシー乗り場へのベンチの設置を検討する。
	⑤ 地域主体の送迎サービスの検討・実証運行	中期	○ 坪井地区(公共交通不便地域重点地区)において、グリーンスローモビリティの実証運行を計画。	坪井地区にてグリーンスローモビリティの実証運行を実施し、将来的に地域力で交通不便地域を解消できるような制度の構築を目指す。
	⑥ バスの進入が困難な地区における道路の優先的整備・拡幅の推進	中長期	-	令和9年度以降の着手に向けて調査・研究を行う。
	⑦ ラストワンマイルの移動手段の検討	中期	○ 坪井地区(公共交通不便地域重点地区)において、グリーンスローモビリティの実証運行を計画。	坪井地区にてグリーンスローモビリティの実証運行を実施し、将来的に地域力で交通不便地域を解消できるような制度の構築を目指す。

方針1

方針2

将来にわたる公共交通サービスの確保

公共交通事業者間の連携強化の取り組み

取り組み3-1	メニュー		取組状況	1回目評価(R5.1~R6.3)	今後の取り組み(R6.4~)
	①	運行事業者間の調整・協働の取り組みのための「部会」の活用	短期	○	・バス部会を3回開催、バス・タクシー部会を1回開催。 ・船橋市公共交通活性化協議会が主催となり、バス・タクシー乗務員募集説明会を2回開催。
②	バス事業者の運行データ共通化・デジタル化に向けた検討	短期	—	—	バス部会を通じて、事業者間での連携した取り組みについて意見交換を行う。
③	公共交通の持続的な運営・運行への支援の継続的な検討	短期	○	・令和5年度にバス事業者7社、法人タクシー事業者12社、個人タクシー事業主131人に対して船橋市公共交通エネルギー価格高騰対策支援金を交付した。 ・船橋市公共交通活性化協議会が主催となり、バス・タクシー乗務員募集説明会を2回開催。	・船橋駅北口バスロータリーのバス案内用デジタルサイネージ設置について、バス利用促進等総合対策事業補助金交付要綱に基づき補助金を交付予定。 ・国の交付金を活用した支援を継続して行う。 ・引き続きバス・タクシー乗務員募集説明会を開催し、乗務員を確保する。

バス運行に関わる負担軽減の取り組み

取り組み3-2	メニュー		取組状況	1回目評価(R5.1~R6.3)	今後の取り組み(R6.4~)
	①	駅前・大規模集客施設前の道路に集中するクルマ削減によるバス遅延緩和策の検討	短期	○	新たな駐車場案内システムの構築について調査を実施した。
②	バス待機場所の確保等による回送ロス削減の可能性検討	短期	○	二和向台駅周辺の整備、新病院建設においてバス路線の乗り入れ、待機場所について調整を行った。	引き続き調整を行う。
③	異なるバス系統間のダイヤ調整(便数の調整)の可能性検討	短期	○	事業者独自の取り組みとして、重複する路線のダイヤを考慮したダイヤ改正を実施していることが確認できた。	バス部会を通じて、事業者間での連携した取り組みについて意見交換を行う。
④	乗り換え拠点設定とルート調整によるバス運行のロス軽減策の検討	長期	—	—	将来的な着手に向けて調査・研究を行う。
⑤	公共交通不便地域重点地区解消とバス遅延の回避に繋がる都市計画道路整備及びバス運行ルート見直し等の検討	長期	—	—	将来的な着手に向けて調査・研究を行う。
⑥	自動運転車両に関する情報収集と道路機能整備推進の検討	長期	—	—	将来的な着手に向けて調査・研究を行う。

新型コロナウイルス感染症の影響による行動変容への対応の取り組み

取り組み3-3	メニュー		取組状況	1回目評価(R5.1~R6.3)	今後の取り組み(R6.4~)
	①	新型コロナウイルス感染症感染拡大下の公共交通利用PR等の継続的な検討	短期	—	新型コロナウイルス感染症が5類へと移行した。
②	社会的要請や行動変化に応じたダイヤの調整等	短期	—	新型コロナウイルス感染症が5類へと移行した。	—
③	鉄道・バスの車内混雑緩和の継続的な取り組み	短期	—	新型コロナウイルス感染症が5類へと移行した。	—
④	タクシー等の車両を活かした種々のサービスの検討	短期	—	新型コロナウイルス感染症が5類へと移行した。	—

方針3

集客、回遊性向上等を通じた、まちづくりへの寄与

まちづくりと連携し回遊性を促す公共交通サービス提供の取り組み

メニュー		取組状況	1回目評価(R5.1~R6.3)	今後の取り組み(R6.4~)	
取り組み4-1	① 公共交通での外出、回遊の促進を図る料金割引・きっぷ等の企画	短期	○	各公共交通事業者にて企画・実施。	各部会等を通じて、事業者間での連携した取り組みについて意見交換を行う。
	② 店舗・集客施設等へのバス等の乗り入れに関する検討・調整	短期	○	交通不便地域支援事業にて、高齢者支援協力バスがベルクフォルテ船橋に乗り入れできるよう関係者と調整を行った。	同様の取り組みを続け、更なる取り組みへの調査・研究を行う。
	③ 店舗・集客施設と公共交通がコラボした割引・特典サービスの企画・調整(MaaSの試行等)	短期	—	—	各部会等を通じて、事業者間での連携した取り組みについて意見交換を行う。
	④ タクシー等の多様なニーズへの対応とサービス普及の推進	短期	○	タクシー事業者にて企画・実施。	タクシー部会等を通じて、事業者間での連携した取り組みについて意見交換を行う。
	⑤ 集客拠点や居住地区での新たな回遊手段の検討・実証運行	中期	—	—	令和9年度の着手に向けて調査・研究を行う。
	⑥ 集客地区の拠点駅前における交通結節機能の充実	中期	—	—	新たに駅前ロータリーが整備された南船橋駅の今後の交通結節機能の強化については、事業者とのヒアリングを重ねながら検討していく。
	⑦ まちづくりと連携した新駅の整備とバス路線の調整	中期	○	新病院建設においてバス路線の乗り入れ、待機場所について調整を行った。	引き続き調整を行う。

人の往来・賑わい、来訪客へのPR・案内の充実等の取り組み

メニュー		取組状況	1回目評価(R5.1~R6.3)	今後の取り組み(R6.4~)	
取り組み4-2	① 主要ターミナル等における総合案内の方策の検討	中期	—	令和9年度の着手に向けて調査・研究を行う。	
	② ターゲットを絞った公共交通マップの作成	短期	○	令和4年度末に更新。1万冊発行し、3月末時点で残り640冊程度。	令和7年度に更新予定。
	③ 集客地区駅周辺の歩行者・自転車利用空間の充実	中期	—	—	令和9年度の着手に向けて調査・研究を行う。
	④ 主要駅の待ち合わせスペース充実の可能性検討	長期	—	—	将来的な着手に向けて調査・研究を行う。

利用者・市民・来訪客等の意見・動向の定期的な把握の取り組み

メニュー		取組状況	1回目評価(R5.1~R6.3)	今後の取り組み(R6.4~)	
取り組み4-3	① 定期的な調査と観光・集客・商業関係者との情報交換等	短期	○	<ul style="list-style-type: none"> ●令和5年度 事務局の交通政策能力・技術力向上の取り組み ・四街道市グリーンスローモビリティ事業 視察 ・豊島区池袋グリーンスローモビリティ事業 視察 ・千葉県内地域公共交通に関する情報交換会 参加 ・第44回総合的交通基盤整備連絡会議 参加 ・第51回都市交通計画全国会議 参加 ・その他 	同様の取り組みを続け、調査・研究を行う。